

診断と治療〔第113巻・第5号〕特集予告  
〔在宅医療アップグレード2025〕

◆総論

在宅医療のやりがい、ネットワークづくり……………山 寺 慎 一  
在宅医療における多職種連携・協働に必要な臨床的視点と医師の役割……………木 村 琢 磨

◆在宅医療とケア移行

在宅医療を導入するコツ……………江 口 幸士郎  
在宅導入の障壁への対応……………末 藤 和 正  
在宅におけるケア移行の実際……………朴 澤 憲 和

◆訪問系サービスとの多職種連携

服薬アドヒアランスが低い独居患者への対応……………鈴 木 邦 彦  
簡易懸濁法による薬剤投与の理論と実際……………青 木 学 一, 他  
訪問栄養食事指導の意義と効果……………矢野目 英 樹  
在宅呼吸リハビリテーション 意義と効果……………中 田 隆 文

◆在宅における疾病管理のコツ

在宅終末期がん患者における緩和的鎮静……………橋 本 孝太郎  
神経難病の在宅主治医としての心構え……………沼 沢 祥 行  
在宅医療における尿道カテーテル抜去のコツ……………大 川 あさ子

◆地域包括ケアと在宅医療

施設・高齢者住宅での連携と看取り……………小 倉 和 也  
在宅医療と成人移行支援……………島 崎 亮 司  
災害時における在宅医療の医療提供体制……………清 水 政 克